



知財管理システムroot ipクラウド

電子証明書設定マニュアル

株式会社root ip 2026.06

INDEX

1. 電子証明書設定
2. アクセスできない場合
3. 補足
 1. 電子証明書設定 (Mac)
 2. 電子証明書設定 (Firefox)
 3. 電子証明書の更新

1. 電子証明書設定

※想定環境

OS : Windows

ブラウザ : Chrome、Edge

お使いのバージョンによって画面が異なる場合があります。

Macをご利用の場合は、[「3-1. 電子証明書設定 \(Mac\)」](#)をご確認ください。

Firefoxをご利用の場合は、[「3-2. 電子証明書設定 \(Firefox\)」](#)をご確認ください。

電子証明書とは

- **ご利用端末ごとに電子証明書をインストール**します。
- 電子証明書は環境で共通です。
- 電子証明書は毎年更新（12月頃）が必要です。
- 電子証明書はシステム内（※）から常時最新のもの
ダウンロードいただけます。

※「メニューバー＞設定＞設定」→「ユーザ設定＞電子証明書ダウンロード」から
全権ユーザとシステム管理者がダウンロード可能（更新時期は全ユーザダウンロード可能）

① クライアント証明書を取得

「メニューバー＞設定＞設定」→「基本設定＞セキュリティ設定」から電子証明書を取得する。
全権ユーザとシステム管理者が取得できます。

名前	更新日時
 クライアント証明書.p12	2023/10/21 14:15

① クライアント証明書をダブルクリックします。

名前	更新日時
 クライアント証明書.p12	2023/10/21 14:15

② [現在のユーザ]→[次へ]の順にクリックします。



← 証明書のインポート ウィザード

証明書のインポート ウィザードの開始

このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。

証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

保存場所

- 現在のユーザ-(C)
- ローカル コンピューター-(L)

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

次へ(N) キャンセル

③ ファイル名は変更せず、そのまま [次へ]をクリックします。

← 証明書インポートウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを指定してください。

ファイル名(F):

p12

参照(R)...

注意: 次の形式を使うと 1つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

次へ(N) キャンセル

④ パスワード[rootip]を入力します。

すべてのチェックをはずし [次へ] をクリックします。

証明書インポートウィザード

秘密キーの保護
セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):
●●●●●● rootip と入力

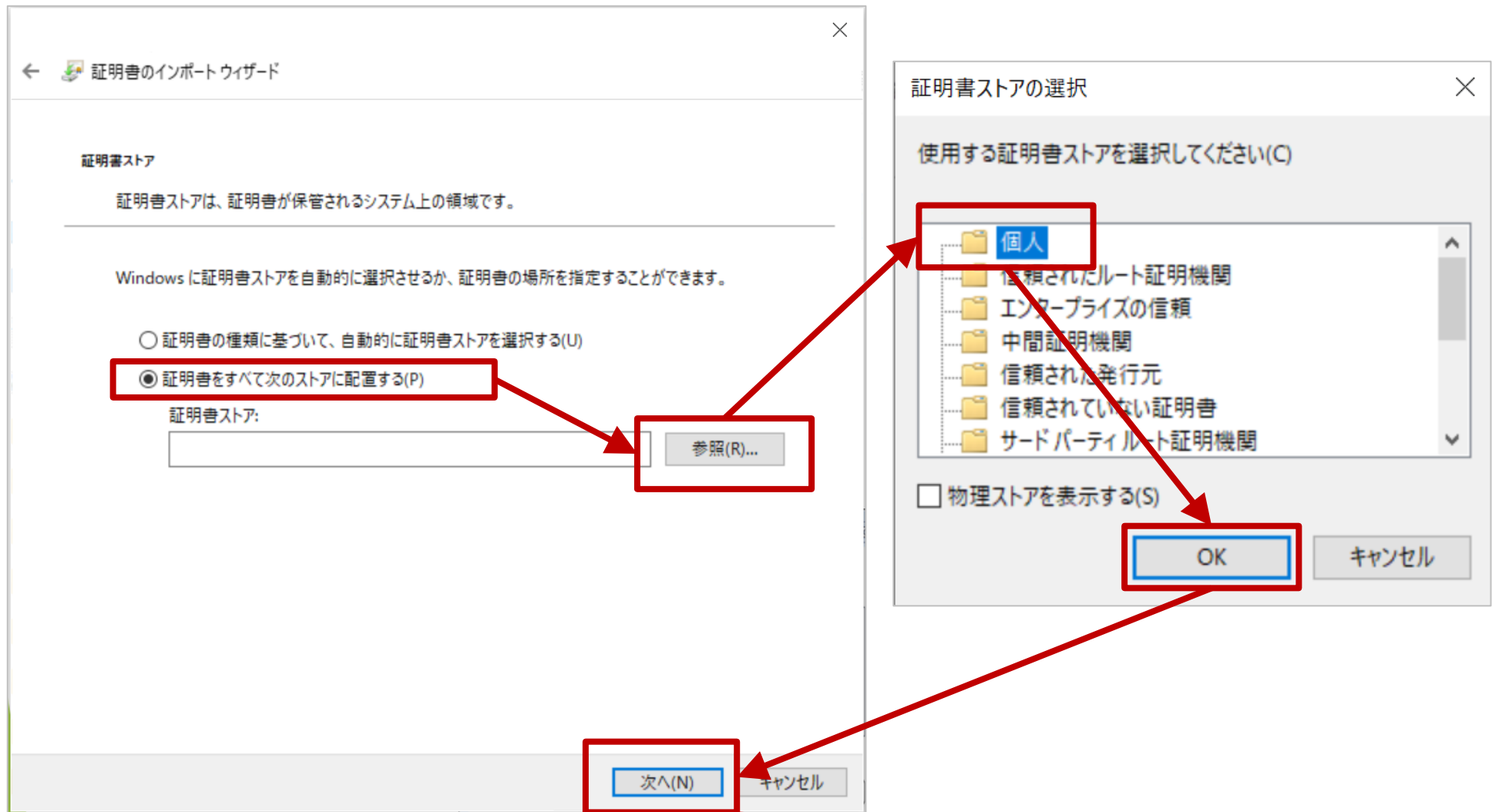
パスワードの表示(D)

インポートオプション
すべてのチェックをはずす

- 秘密キーの保護を強力にする(F)
このオプションを有効にするには、このキーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。
- このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。
- 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)
- すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

- ⑤ [証明書をすべて次のストアに配置する] → [参照]をクリックします。
新たなウィンドウで[個人] → [OK]の順にクリックします。
元のウィンドウの[次へ]をクリックします。



- ⑥ “証明書ストア”が[個人]になっていることを確認します。
[次へ] をクリックします。

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:
個人

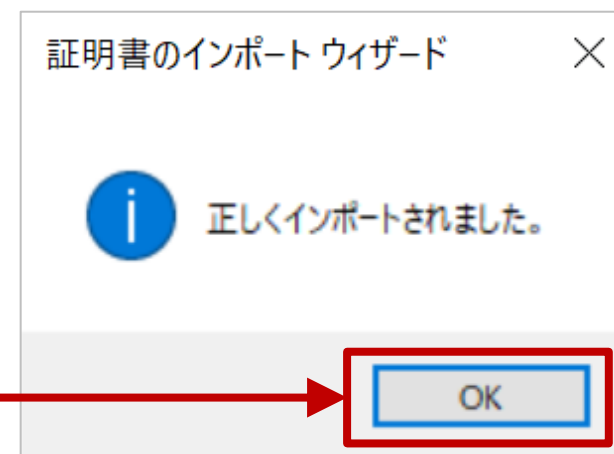
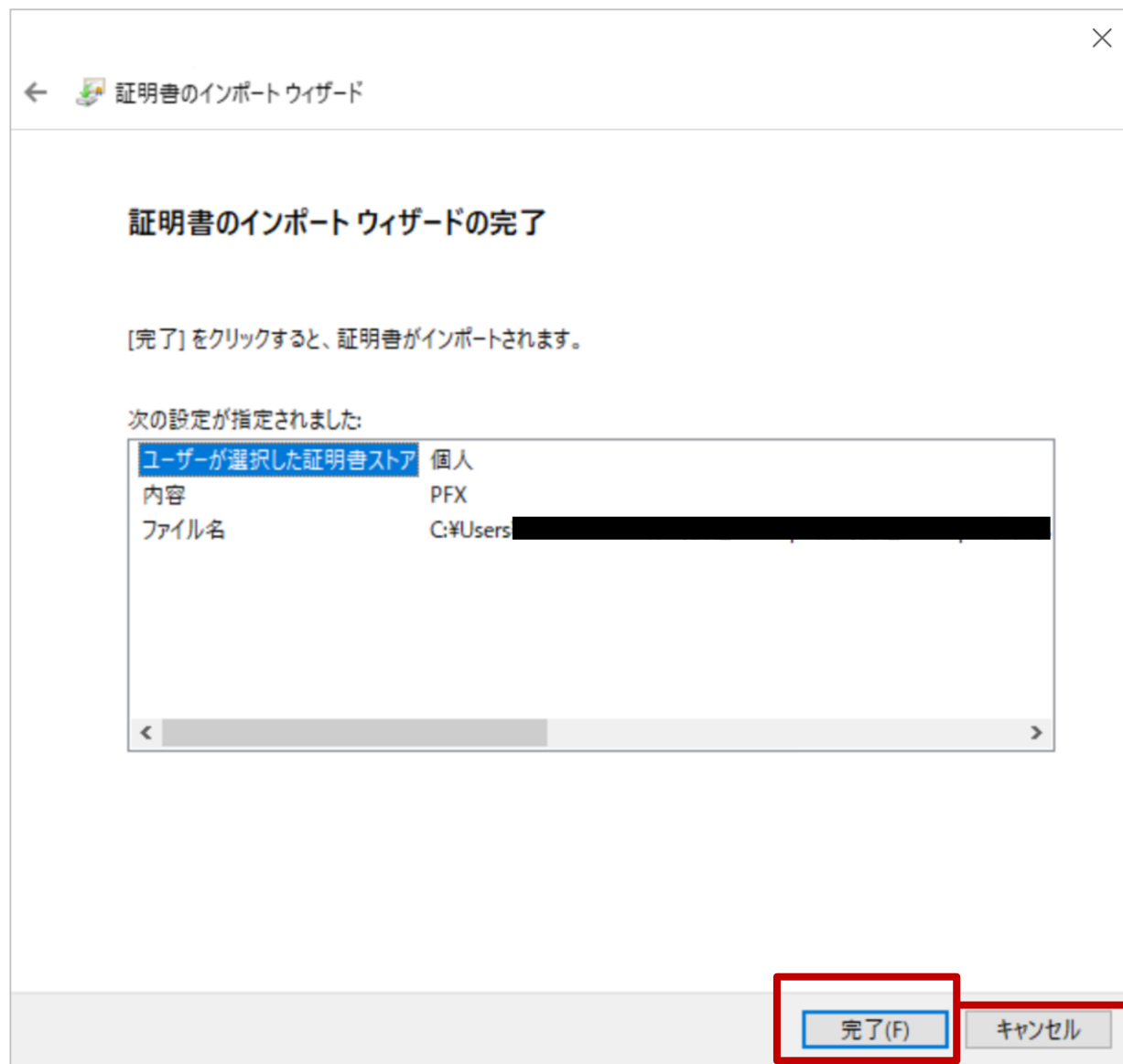
参照(R)...

次へ(N) キャンセル

**個人になって
いればOK**

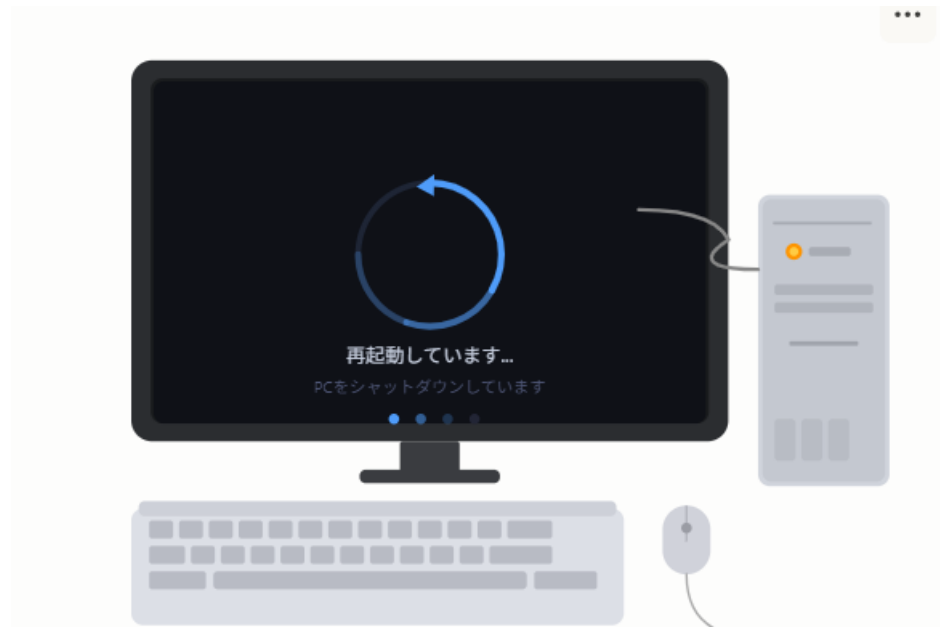
⑦ [完了]をクリックします。

新たなウィンドウの[OK]をクリックして、完了です。



インストール完了

⑧ 端末側の読み込みのため、PCを再起動します。



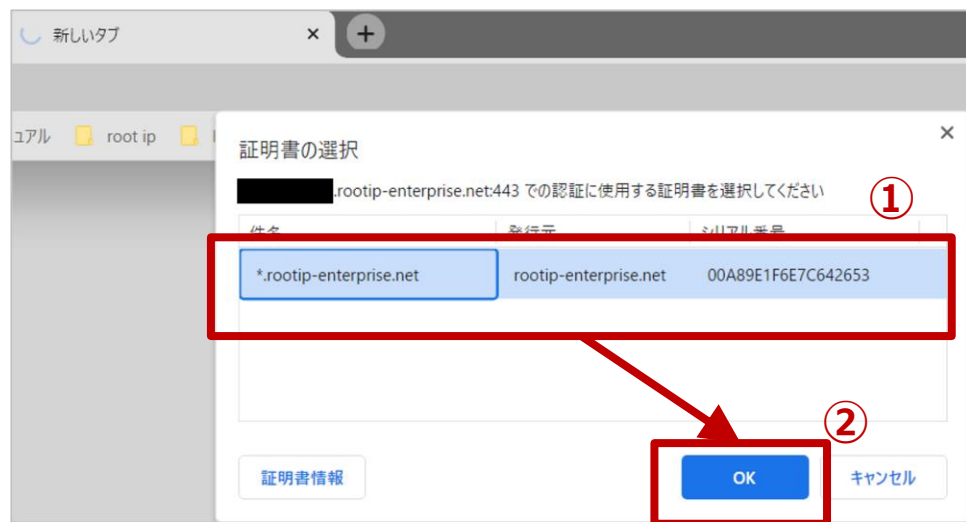
⑨ システムアドレスにアクセスします。

ブラウザのポップアップで[証明書]→[OK]の順にクリックします。

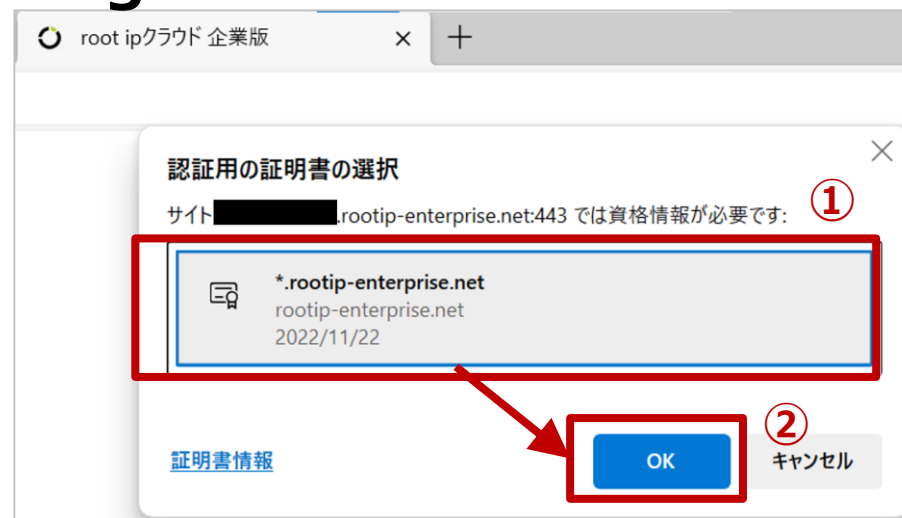
確認方法：root ip送付のメール本文に記載 または 社内で共有ください
アドレス（例）：https://*****.rootip-****.net

※システムアドレスはお客様の環境ごとに異なります。

Chrome



Edge

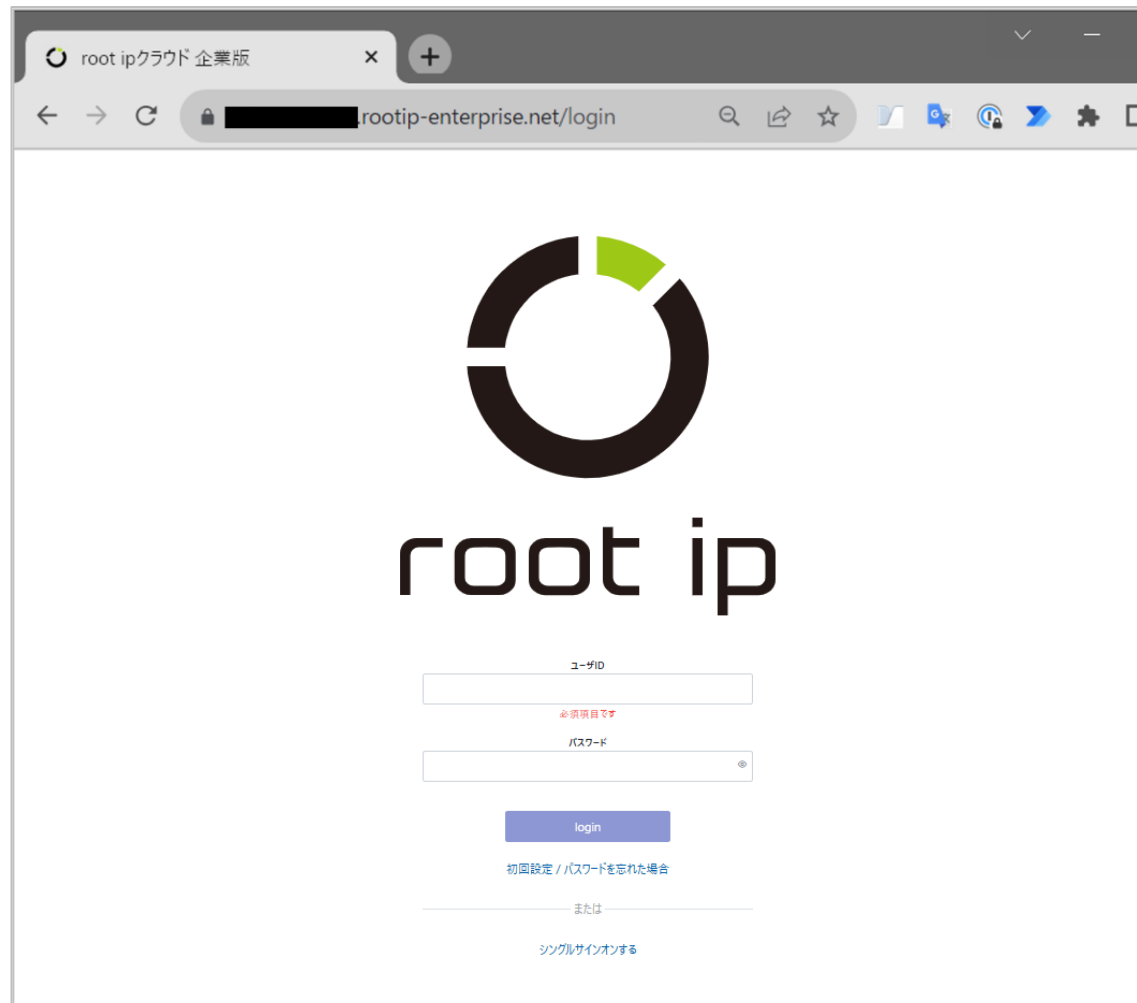


※更新期間中や複数の環境を使用している場合は、複数の証明書が表示されますので、**正しい証明書を選択**するようにご注意ください。

※間違った証明書を選択してエラーが表示された場合は、**タブを閉じてブラウザの再起動**を行います。

※有効期限を過ぎた証明書は基本的に表示されなくなりますが、不要であれば削除して問題ありません。

⑩ ログイン画面が表示されます。



表示されない場合は、

「3. アクセスできない場合」をご参照ください。

3. アクセスできない場合

3-1 トラブルシューティング

ログイン画面にならない場合

- **ブラウザ再起動** (ブラウザのタブをすべて閉じてブラウザの再起動)
- **PC再起動**
- **社内のセキュリティ制限 (アクセスするサイトの許可など) の確認**
- ブラウザのキャッシュを削除
- 他のブラウザからのログイン可否を確認
- ブラウザ起動時の証明書の選択(**証明書をクリックし選択したかをご確認ください**) ([p12](#))
- クライアント証明書の確認 ([p30](#))
 - 格納場所の確認
 - 有効期限の確認
 - 有効期限切れのクライアント証明書の削除(削除は本来不要)
- クライアント証明書の再インストール

ログイン画面でログインエラーになる場合 (詳細 : [p29](#))

- システムアドレス (URL) 確認
- ID・パスワード確認
- IPアドレス確認 (IPアドレス設定をしている場合)

3-2 電子証明書の確認・削除方法

Check1 電子証明書が格納されていない場合は、再度インストールします。

Check2 有効期限切れの場合は、新しい電子証明書をインストールします。

Check3 有効期限切れの証明書がある場合は、削除します。(削除は本来不要)

Windows

検索メニュー→設定>“ユーザー証明書”で検索>「個人>証明書」

The screenshot shows the Windows Settings application with the search menu open. The search term "ユーザー証明書" is entered, and the result "ユーザー証明書の管理" is selected. A red box highlights this result. An arrow points to the "証明書 - 現在のユーザー" folder in the File Explorer window. Inside, the "個人" folder is expanded, and the "証明書" folder is highlighted with a red box. A table of certificates is shown with the following data:

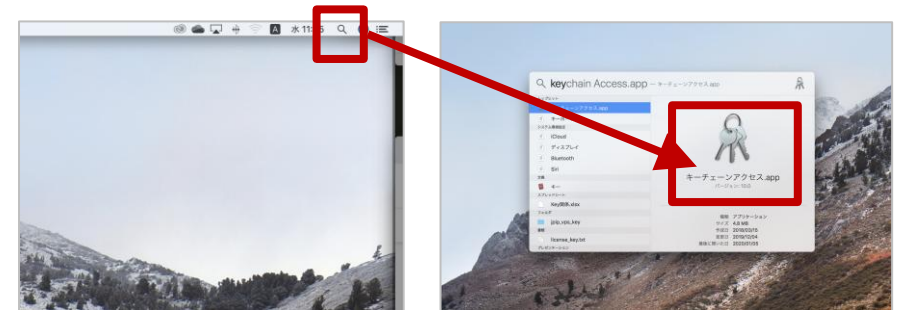
発行先	発行者	有効期限
[Redacted]	[Redacted]	2024/01/01
[Redacted]	[Redacted]	2024/01/01
-cloud.net	rootip-cloud.net	2024/01/01
-enterprise.net	rootip-enterprise.net	2024/01/01

Annotations: "Check1" is placed over the issuer names. "Check2&3" is placed over the expiration dates. A red box highlights the "-cloud.net" and "-enterprise.net" entries. Below the table, red text reads: "システムアドレスと同じ名前があれば 正常にインストール済".

Mac

検索メニュー→キーチェーンアクセス

上記のcheck項目を [p24](#)の画面から確認



3-3 電子証明書の確認・削除方法

Chrome

設定 > プライバシーとセキュリティ > セキュリティ > 証明書の管理 > 個人

The screenshot shows the Chrome settings interface. On the left, the '設定' (Settings) menu is open, and 'プライバシーとセキュリティ' (Privacy and Security) is selected. In the main content area, 'セキュリティ' (Security) is selected under the 'プライバシーとセキュリティ' section. A red box highlights the '証明書の管理' (Manage certificates) option. A second screenshot shows the '証明書の管理' screen with the '個人' (Personal) tab selected. A table of certificates is visible, with one entry highlighted.

発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
		2024/01/01	
		2024/01/01	
		2024/01/01	
		2024/01/01	
		2025/01/10	
		2023/07/04	
		2053/06/15	

Edge

設定 > プライバシ、検索、サービス > セキュリティ > 証明書の管理 > 個人

The screenshot shows the Edge settings interface. On the left, the '設定' (Settings) menu is open, and 'プライバシー、検索、サービス' (Privacy, Search, Services) is selected. In the main content area, 'セキュリティ' (Security) is selected under the 'プライバシー、検索、サービス' section. A red box highlights the '証明書の管理' (Manage certificates) option. A second screenshot shows the '証明書の管理' screen with the '個人' (Personal) tab selected. A table of certificates is visible, with one entry highlighted.

発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
		2024/01/01	

3-4 それでもログインできない場合

トラブルシューティングを実施してもログインできない場合は、以下の情報をroot ip事務局(mail@rootip.co.jp)までご連絡ください。

(SAMPLE)

- 利用者様情報
 - ユーザID : test@rootip.co.jp
- 利用端末情報
 - OS : Windows10
 - バージョン : 22H2
- 利用ブラウザ情報
 - ブラウザアプリ : Chrome
 - バージョン : 118.0.5993.118
- エラーになる画面のキャプチャ (URL込みブラウザ全体)
- 実施したトラブルシューティング ([P24](#))
 - ブラウザ再起動 etc

3-5 よくあるご質問

Q PCを変更する予定なのですが、新しいPCでなにか設定は必要ですか？

A 電子証明書は、root ipご利用端末ごとに設定が必要です。
ご利用端末の変更前に、あらかじめ電子証明書をダウンロード(※)いただくのがおすすめです。
※「メニューバー>設定>設定」→「ユーザ設定>電子証明書ダウンロード」
全権ユーザ、システム管理者がダウンロード可能です。

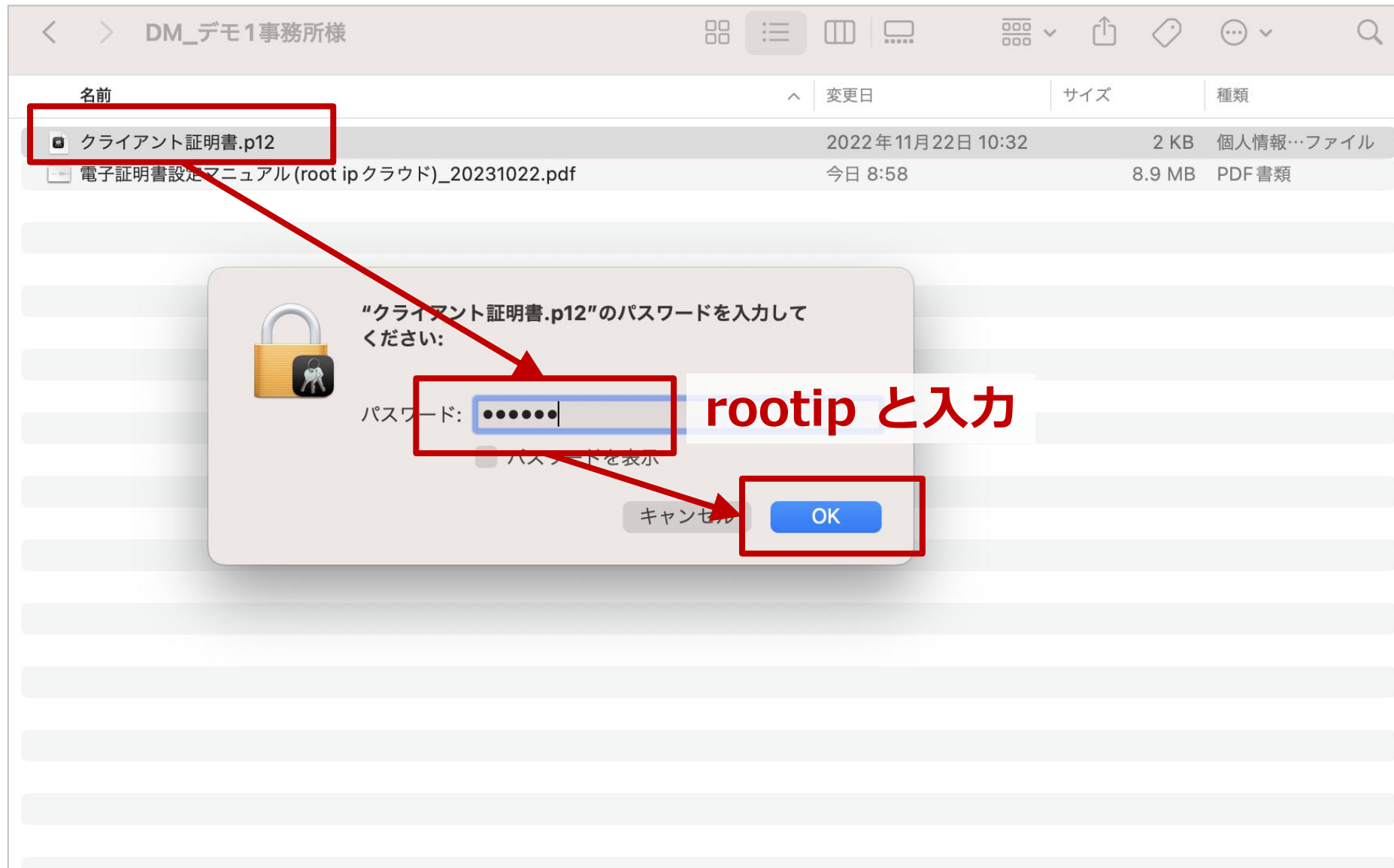
Q 電子証明書は各ユーザに配っていただけますか？

A 電子証明書は導入時のみroot ip事務局よりご契約代表者様へお送りしますので、各ユーザ様への共有をお願いいたします。
更新時（毎年12月頃）は各ユーザ様がシステムより新しい電子証明書をダウンロードすることが可能です。詳しくは[「電子証明書の更新」](#)をご参照ください。

3. 補足

3-1. 電子証明書設定 (Mac)

- ① (Mac)クライアント証明書をダブルクリックします。
パスワード[rootip]を入力します。[OK]をクリックします。



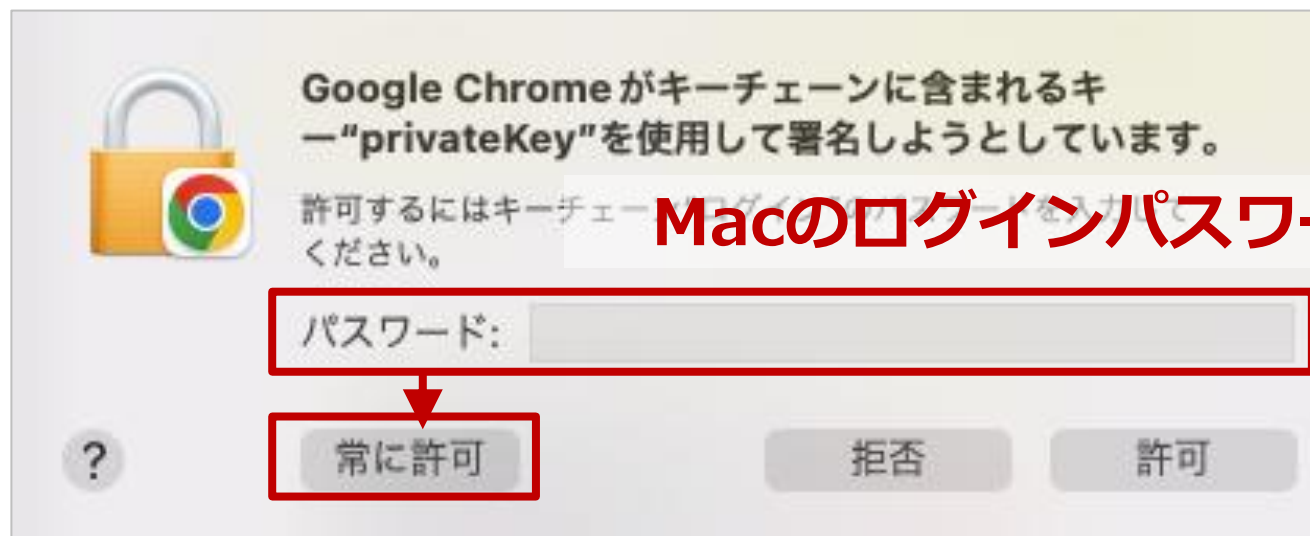
③ (Mac)システムアドレスにアクセスします。

ブラウザがパスワードを求めてきた場合、Macのログインパスワードを入力し、[常に許可]をクリックします。

確認方法：root ip送付のメール本文に記載 または 社内で共有ください
アドレス（例）：https://*****.rootip-*****.net

※システムアドレスはお客様の環境ごとに異なります。

Chromeの場合



以降は

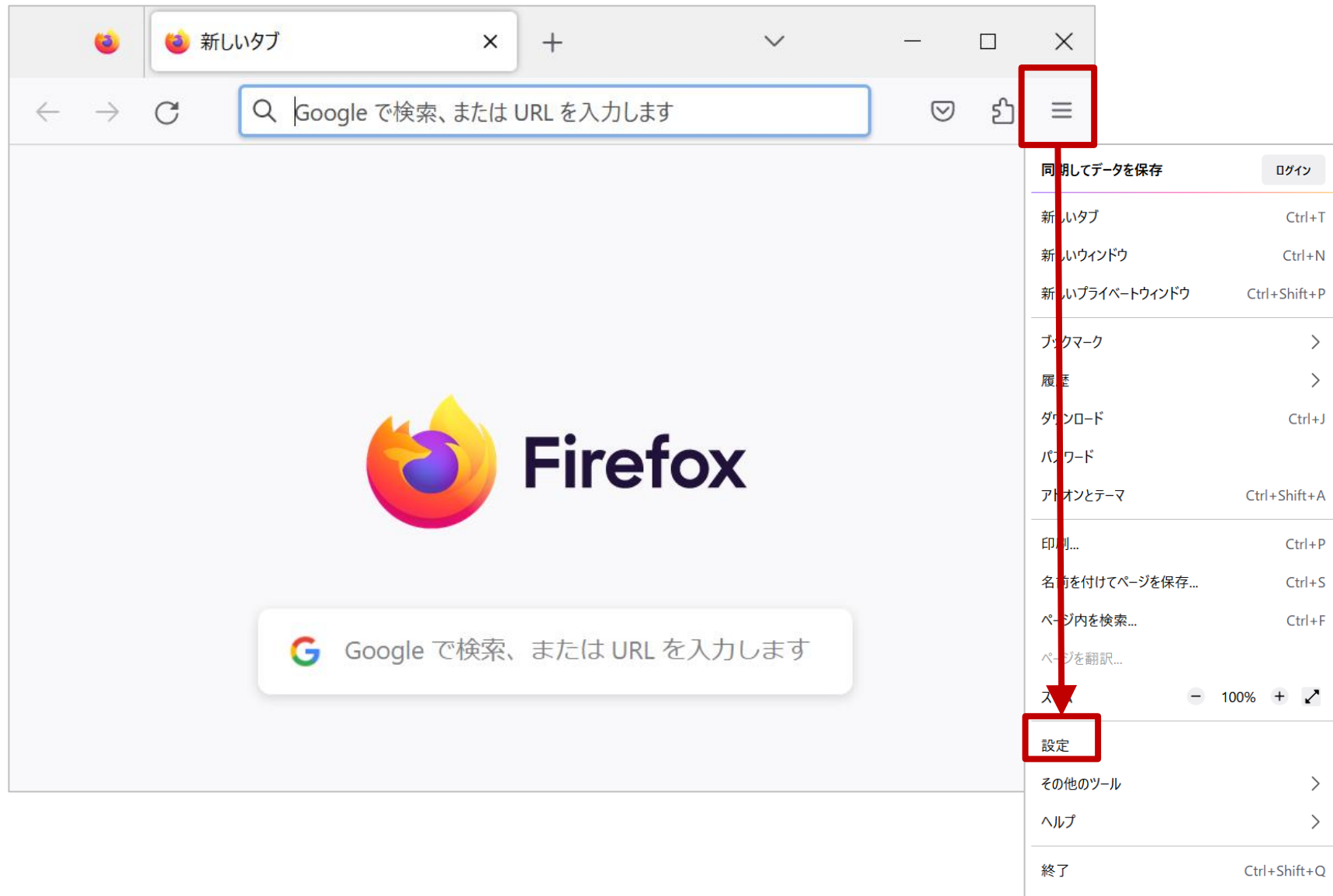
p12

をご参照ください。

3. 補足

3-2. 電子証明書設定 (Firefox)

① (Firefox)[右上の三本線]→[設定]の順にクリックします。



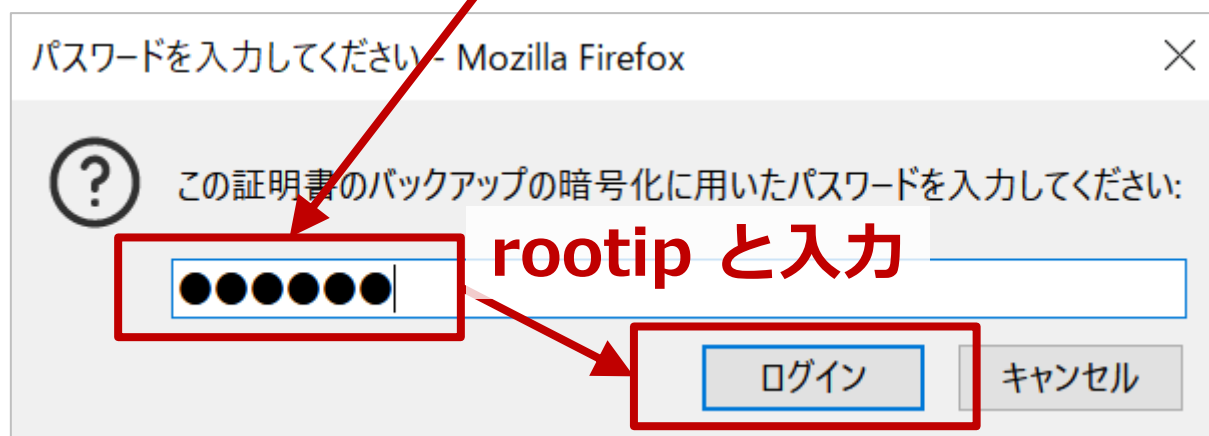
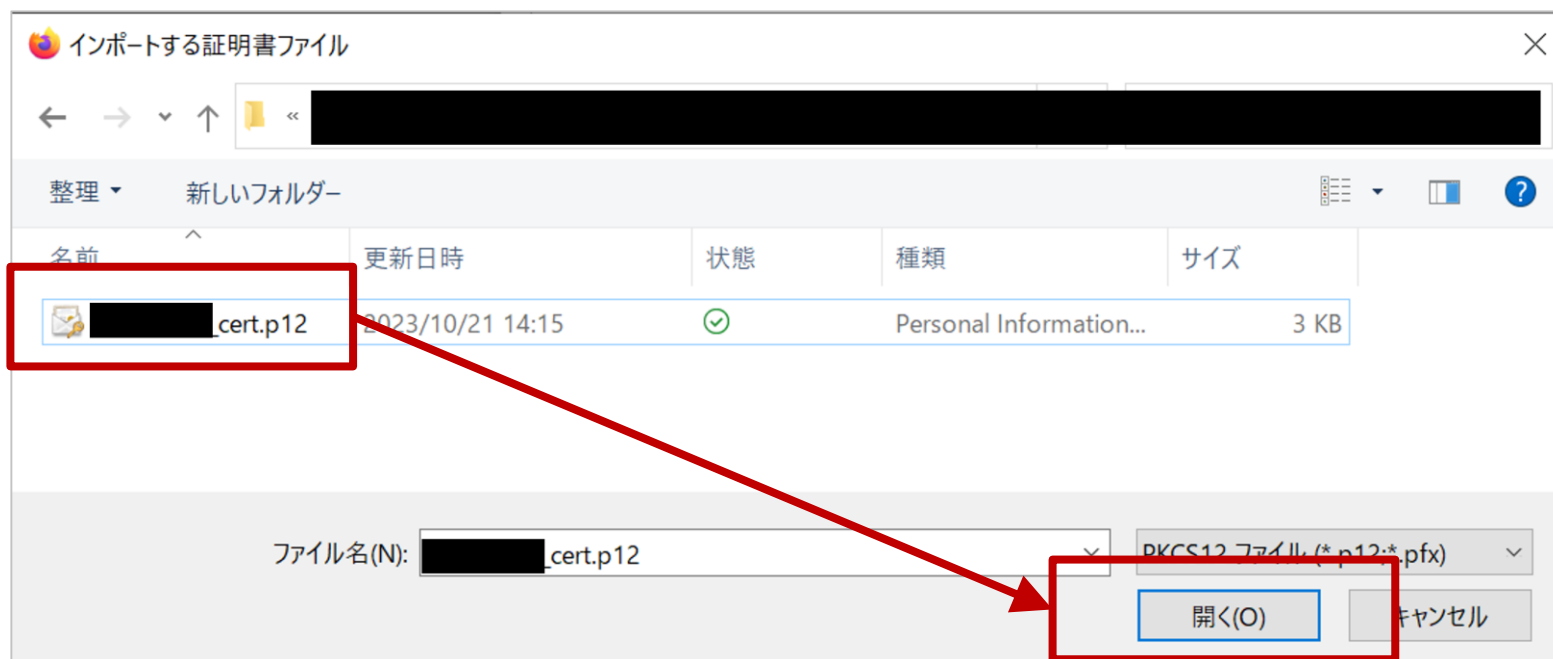
② (Firefox)[プライバシーとセキュリティ]→[証明書を表示]の順にクリックします。



③ (Firefox)証明書マネージャーが開きます。
[インポート]をクリックします。



- ④ (Firefox)電子証明書を選択し[開く]をクリックします。
パスワード「rootip」を入力し[ログイン]をクリックします。



- ⑤ (Firefox)証明書が追加されたこと確認します。
[OK]をクリックして、完了です。

証明書マネージャー

あなたの証明書 認証の決定 個人証明書 サーバー証明書 認証局証明書

あなたが認証を受けるため以下の証明書が登録されています

証明書名と発行者名	セキュリティデバイス	有効期限
▼ root ip		
██████████.rootip-...	Software Security Devic...	20:24
		2025年1月10日

登録が確認できたらOK

表示...(V) バックアップ...(B) すべてバックアップ...(K) インポート...(M) 削除...(D)

OK

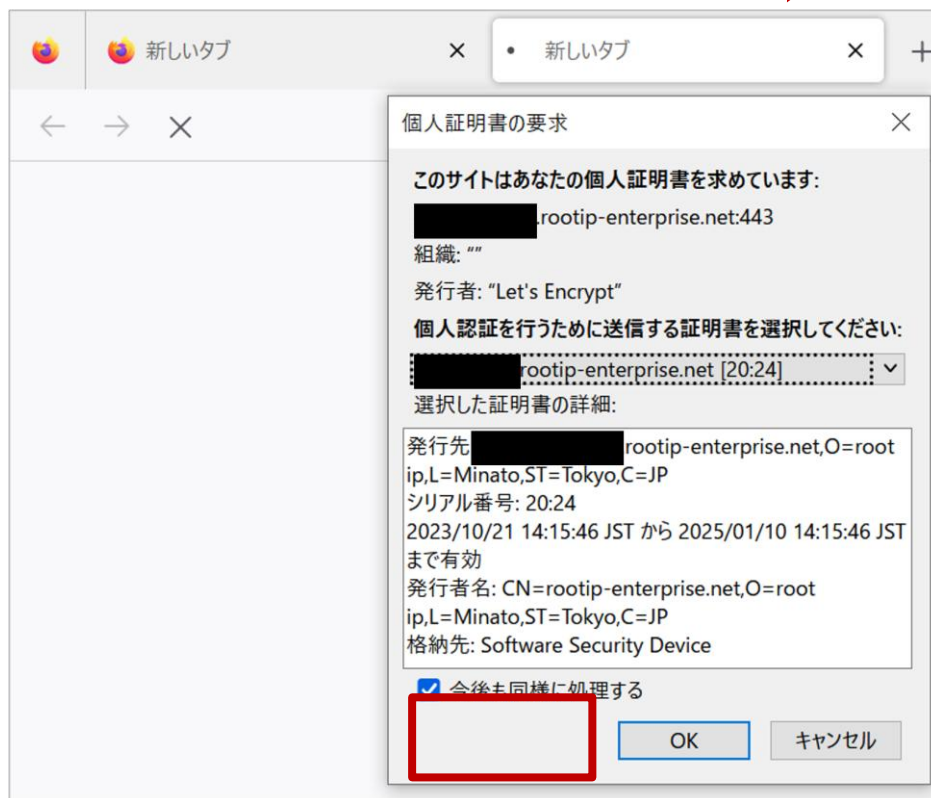
⑥ (Firefox)システムアドレスにアクセスします。

ブラウザのポップアップで [OK]をクリックします。

確認方法 : root ip送付のメール本文に記載 または 社内で共有ください
アドレス (例) : https://*****.rootip-****.net

※システムアドレスはお客様の環境ごとに異なります。

Firefox



以降はp12をご参照ください。

3. 補足

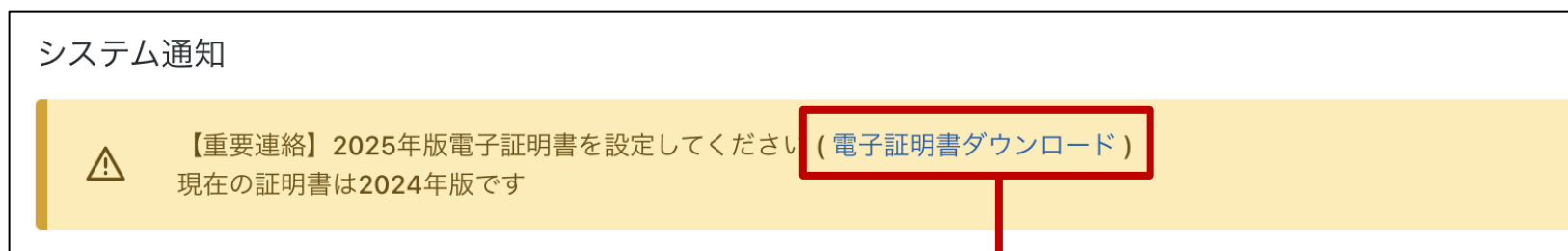
3-3. 電子証明書の更新

電子証明書の更新について

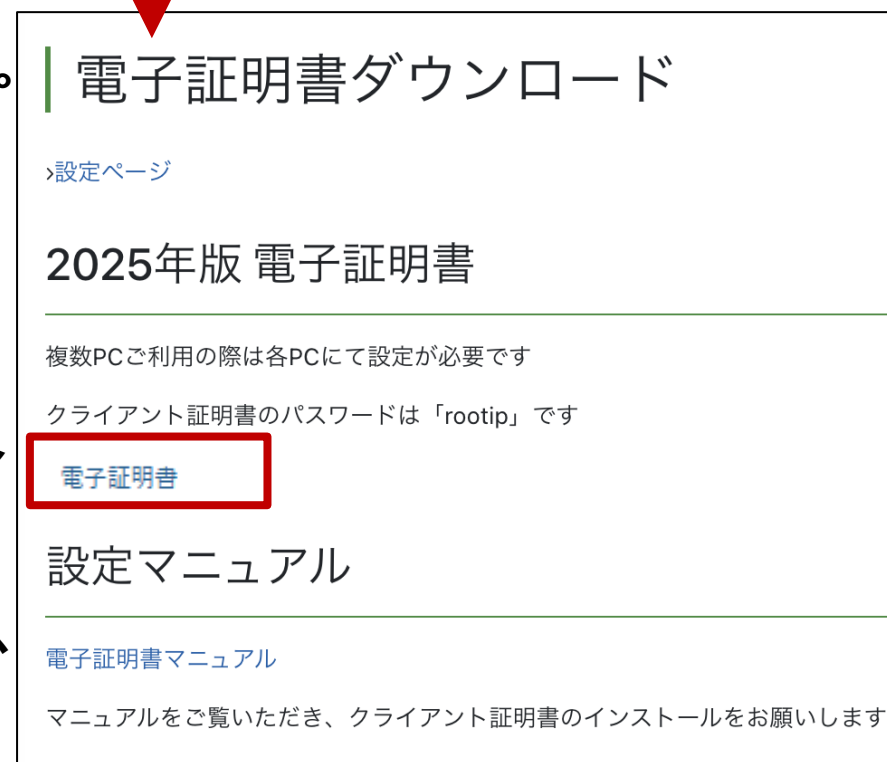
- **ご利用端末ごとに電子証明書をインストール**します。
- 電子証明書は環境で共通です。
- 電子証明書は毎年更新が必要です。
- 更新期間は**12月初旬ごろ～翌1月10日**です。

電子証明書の更新手順（新しい電子証明書のダウンロード）

- ① 電子証明書更新の時期になるとシステムのトップページにメッセージが表示されます。
- ② メッセージの（[電子証明書ダウンロード](#)）文字をクリックします。



- ③ 電子証明書ダウンロードページが表示されます。
- ④ [電子証明書]をクリックし、電子証明書をダウンロードします。
- ⑤ 電子証明書をインストールします。
（[p5](#)～11参照）
- ⑥ **PCを再起動し新しい電子証明書を選択しログイン**します。
- ⑦ トップ画面のメッセージが表示されなくなれば、完了です。





root ip